

# 射水市立新湊小学校活動報告書



## ◆活動取組みの紹介

### ○アルミ缶回収

毎月10日、20日に、各家庭で集めたアルミ缶をボランティア委員が回収し、「いみず苑」に寄付しました。

今年度は、全校で100kgを目指して、学年別に目標の重さを決めて取り組みました。回収日の案内や回収状況は、毎回ボランティア委員会が放送やポスターで知らせ、目標を達成できるように協力をお願いしました。

全校児童が協力して、目標を達成することができ、子供たちも、目標の達成に、満足感でいっぱいになりました。



▲アルミ缶回収の様子

### ○老人ホームの方々との交流活動

毎年ボランティア委員を中心に、老人ホームを訪問し、一緒にミニゲームをしたり話をしたりして交流を深めてきました。今年度はコロナ禍の影響により、実現ができず、かわりにお手紙を書いてプレゼントしました。

数日後、子供たちに、お年寄りの皆さんからお礼のメッセージが届きました。「お手紙ありがとう。あなたも体に気を付けて頑張るね。」「みなさんのかわいらしい姿を見ると元気が出るので会える日を楽しみにしています。」元気を届けたいと願った子供たちの方が元気をいただき、温かい気持ちに包まれました。また、コロナ禍以前のように、対面で交流できる日が待ち遠しいです。



▲お年寄りの方々へのお手紙

## ◆活動してやりがいや喜びを感じる時

ボランティア委員として活動して、アルミ缶回収や書き損じはがきの回収に取り組み、いろいろな人と触れ合い、感謝してもらえることも多く、すごく温かい気持ちになりました。ボランティア活動をしていてよいことがたくさんあってよかったです。

アルミ缶回収や書き損じはがき集めは思っていたよりも集まらない日もあって大変でした。でも、頑張って集めたことで、困っている人のために役に立てたことが分かり、感謝されてとてもうれしかったです。ボランティア活動を通して、人を助けるよさを学んだので、これからは自分から取り組みたいと思いました。

## ◆最後にひとこと

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、活動が制限され、あきらめざるをえないことも多々ありましたが、そんなときだからこそ、実行可能な方法をみんなで模索し、様々なアイデアを出し合って活動が行われたように思います。子供たちが、人のために、地域のために活躍できる喜びを味わい、主体的に活動に取り組む姿が一層育まれるように、活動を工夫していきたいと思います。